

TOTO

ボールタップユニット

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

安全に関するご注意 (安全のために必ずお守りください)

施工の前にこの「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
	警告 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。お守りいただく事項の種類を次の給表示で区分し、説明しています。

	は、してはけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。
--	-----------------------------------	--	---------------------------------------

警告

修理技術者以外の人は絶対に分解したり修理、改造は行わない
故障・感電の原因になります。

分解禁止

注意

器具に強い力や衝撃を与えない
故障・事故の原因になります。

禁止

設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する
故障や事故の原因になります。

必ず実行

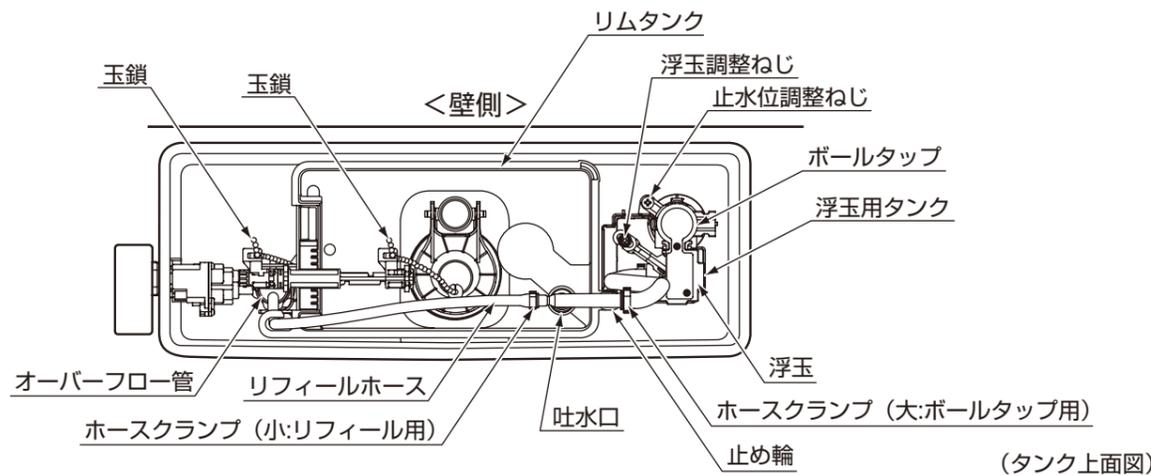
取り付けの際は止水栓を閉めてから行う
水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

ボールタップ (給水ホース付き)	吐水口	ホースクランプ (小:リフィルホース用)	ホースクランプ (大:ボールタップ用)	その他
 (1個) ※給水ホースにパッキン付き	 (1個)	 (1個)	 (1個)	 施工説明書 (1枚)

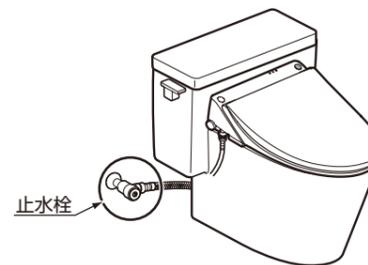
各部の名称



取付方法

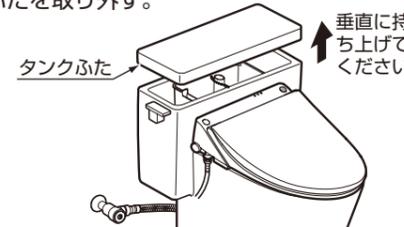
① 止水栓を閉める

マイナスドライバーで右に回して、止水栓を閉める。



② タンクふたを取り外す

タンクふたを取り外す。



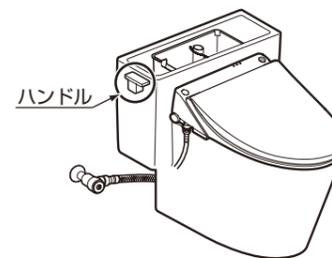
③ タンク内の水を流す

手でハンドルを数秒間保持して、完全に水を抜く。

注意

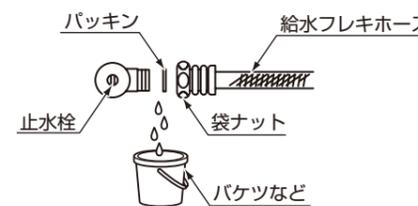
タンク内に水が出ていないことを確認する
水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

必ず実行



④ 給水フレキホースを止水栓から外す

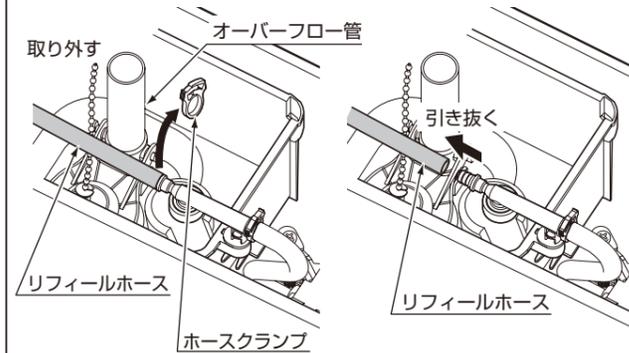
スパナで袋ナットを外し、給水フレキホースを外す。



※給水管内の水が若干量流れ出ますので、バケツなどの容器で受けてください。

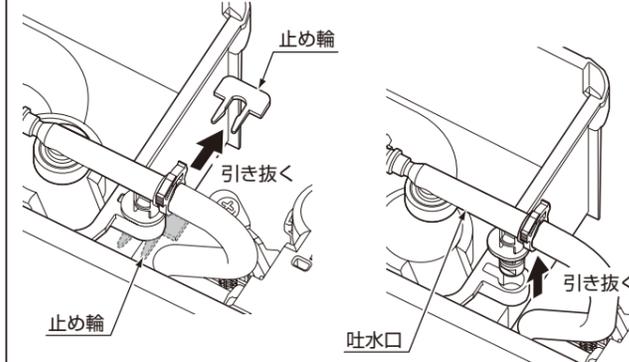
⑤ ボールタップを取り外す

①吐水口とリフィルホースをつなぐホースクランプ (小:リフィル用)を外し、リフィルホースを引き抜く。



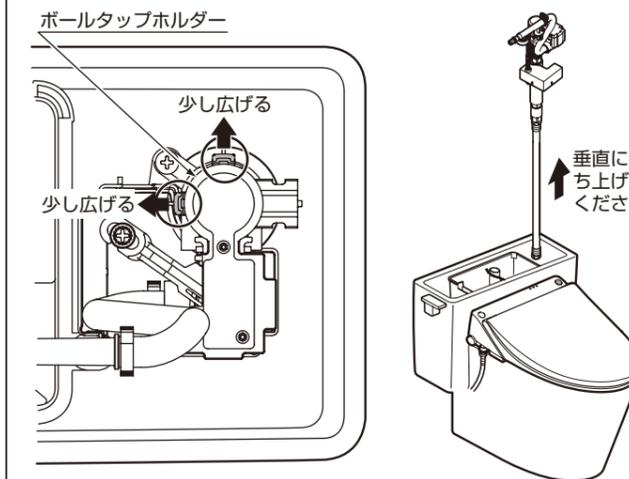
※ホースクランプ (小:リフィル用) をタンク内に落とさないように取り外してください。

②止め輪を矢印方向へ引き抜いたあと、吐水口を上方へ引き抜く。



※止め輪をタンク内に落とさないように注意してください。
※止め輪は新しい吐水口を取り付ける際に再利用しますので、捨てないように注意してください。

③ボールタップホルダー部 (2カ所) を矢印方向に少し広げ、ボールタップ本体を真上に引き上げ、取り外す。

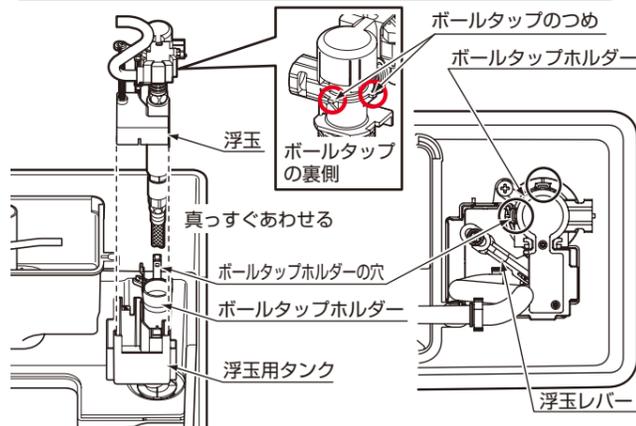


6 ボールタップの取り付け

- ①浮玉が浮玉用タンクに真っすぐ入るように位置をあわせ、ボールタップのつめとボールタップホルダー部の位置をあわせながら、真っすぐに差し込む。

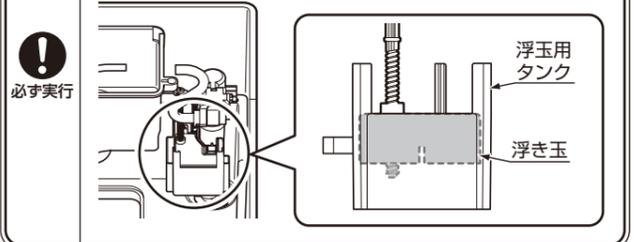
注意

- 必ず実行** ボールタップのつめがボールタップホルダーの穴に入るまで確実に差し込む
確実に接続されていないと止水不良や水漏れの原因になります。

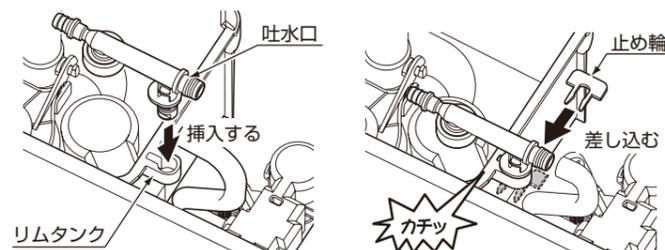


注意

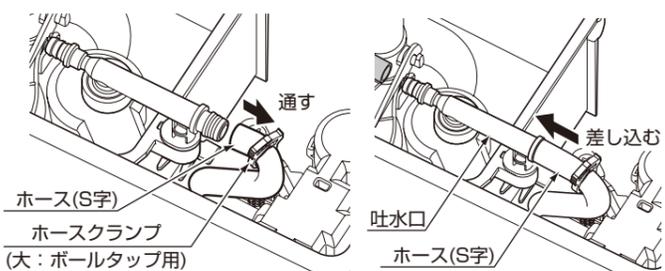
ボールタップホルダー部にボールタップ本体を差し込み、浮玉を浮玉用タンクに真っすぐに差し込んだあと、浮玉レバーを上下に動かし、浮玉がスムーズに動くことを確認する
確実に接続されていないと止水不良の原因になります。



- ②吐水口をリムタンクに挿入し、止め輪を吐水口にある溝に沿わせて矢印方向へ「カチッ」となるまで差し込む。



- ③ホース (S字) にホースクランプ (大: ボールタップ用) を通し、吐水口に挿入する。

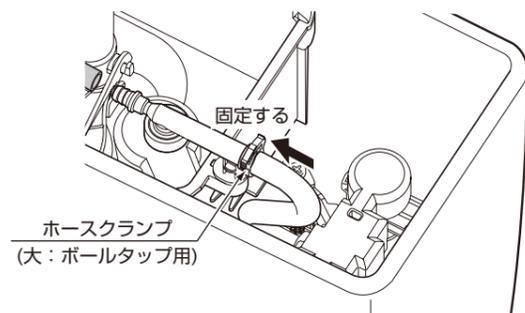


※ホース (S字) が吐水口の突き当てまで差し込まれていることを確認してください。

- ④ホースクランプ (大: ボールタップ用) の位置をあわせ、固定する。

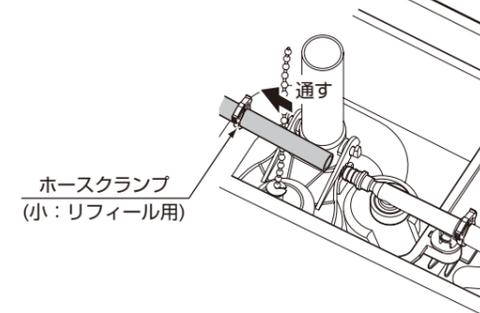
注意

- 必ず実行** ホースクランプ (大: ボールタップ用) の取り付けは、3山以下残りの状態で固定する
3山以上残りがあると、外れて水が噴き出すおそれがあります。

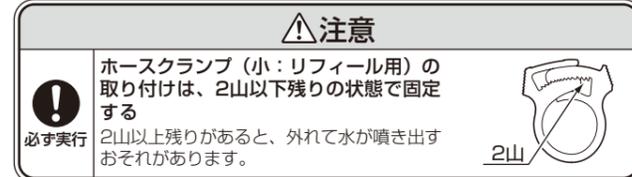


※同梱されている新しいホースクランプ (大: ボールタップ用) を使ってください。
※ホースクランプの位置は、吐水口の接続部の真ん中にあわせてください。

- ⑤リフィルホースに新しいホースクランプ (小: リフィル用) を通す。

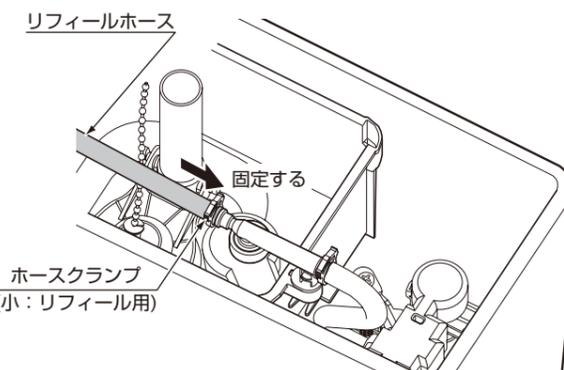


- ⑥リフィルホースを吐水口に差し込み、ホースクランプ (小: リフィル用) で固定する。



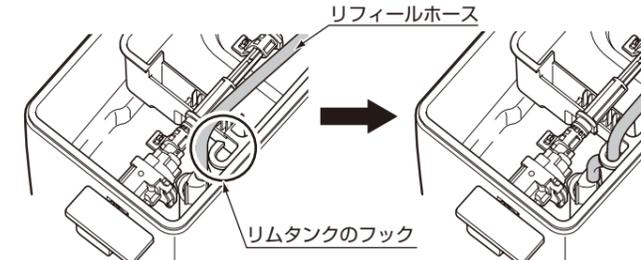
注意

- 必ず実行** ホースクランプ (小: リフィル用) の取り付けは、2山以下残りの状態で固定する
2山以上残りがあると、外れて水が噴き出すおそれがあります。

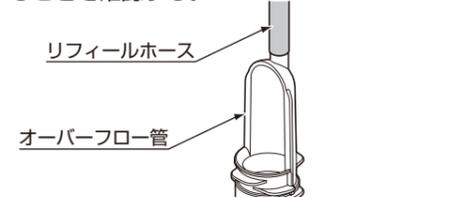


※リフィルホースが吐水口の突き当てまで差し込まれていることを確認してください。
※ホースクランプの位置は、吐水口の接続部の真ん中にあわせてください。

- ⑦リフィルホースをリムタンクのフックに掛ける。



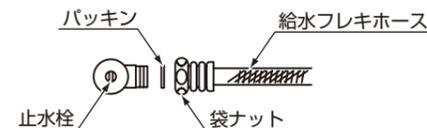
- ⑧リフィルホースがオーバーフロー管にきちんと接続されていることを確認する。



※外れていた場合は、オーバーフロー管に接続してください。

7 給水フレキホースを止水栓に接続する

- 給水フレキホースにねじれ、折れなどのないように接続する。
- パッキンを下図の位置に必ず組み込む。



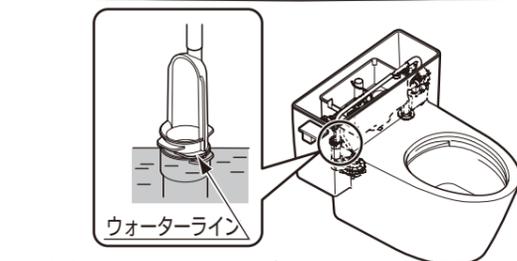
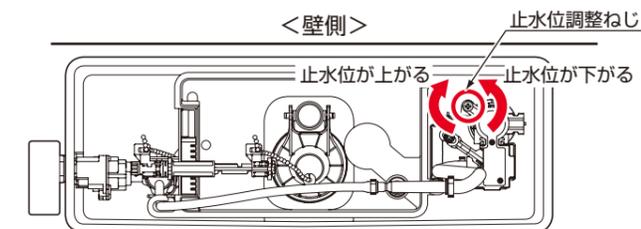
8 止水栓を開けて、止水位を確認する

- ①止水位がオーバーフロー管のウォーターライン (下から2番目) にあっているか確認する。

<止水位があっていない場合>

止水位調整ねじをプラスドライバーを使って回し、浮玉用タンクの高さを調整する。一度水を流し、貯水後の止水位を確認する。

- 右回し・・・浮玉用タンクが上がり、止水位が上がります。
 - 左回し・・・浮玉用タンクが下がり、止水位が下がります。
- ※1回転で約3mm上下します。

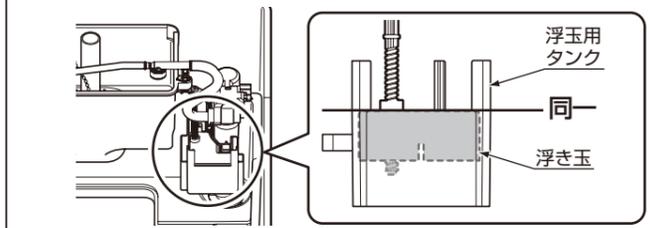
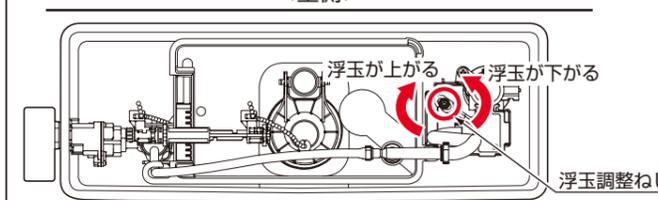


<止水位があっている場合>
②へ進む。

8 止水栓を開けて、止水位を確認する (つづき)

- ②止水位調整後、止水位まで水がたまった状態で浮玉上端を浮玉用タンクの上端にあわせる。

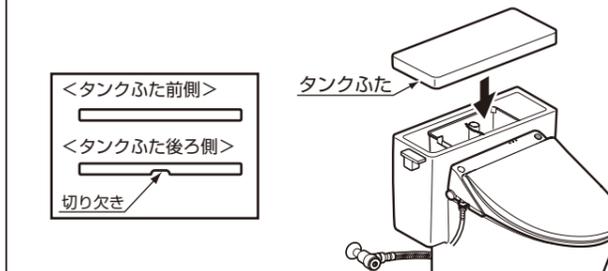
<壁側>



9 タンクふたを元に戻す

タンクふたを元に戻す。

※前後方向に注意してください。
(中央部に切り欠きがある方が後ろになります。)



10 取り付け後の確認

- 2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなど、異常がないことを確認する。
- 水の出方が悪いときは、取扱説明書の“フィルター掃除”を参照してください。